

申込内容

■事業の概要

①夏休み中に小学生を対象に料理作りを通して、楽しく外国の文化を理解することができる体験型国際理解ワークショップを開催する。②イベントの内容を伝える報告書を作成し、地域市民と多文化共生について考える。

■目的

日本で暮らす外国人が増えているなか、周縁化している地域の外国人と日本人、また、外国人同士が出会い、言語・価値観・文化を越えて交流する場をつくる。そして、身近に暮らすもの同士が、顔の見える関係づくりを行う。

■交付決定額 100,000 円
(事業予算 180,640 円)



◎活動の様子



8月23日に「第2回カラフルキッチン」が国際交流センター（エトレとよなか6階）の料理室で行われました。今回の講師は、メキシコ出身のヘスースさんとエクアドル出身のローリーさん。27人の子どもたちが集まり、料理を通して異文化に触れていきます。

まず、自己紹介や歌、ゲームを利用して英語に親しみます。少し場がほぐれた後、料理作りが始まります。メニューはメキシコの伝統的な料理であるケッサディーアです。子どもたちが包丁に注意しながら、アボカドやトマトを切っていきます。工程は英語で説明され、英単語を発音しながら作業を進めていきます。初めて食べる料理に子どもたちは興味津々。試食タイムは全員でおいしく料理をいただきました。



「作る機会の少ない外国の料理を作りながら、英語や異文化に触れることは、子どもにとってよい経験になる」という保護者の声、そして「また参加したい!」と終了証を手に話す子どもたち。料理を通して子どもたちの仲も深まり、楽しく異文化に触れている様子が印象的でした。



◎リンク

▼平成23年度助成事業『カラフル・キッチンとよなかま』の活動紹介

